純愛小説

めぐぽん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
純愛小説

【Ｎコード】
Ｎ４０６４Ｉ

【作者名】
めぐぽん

【あらすじ】
幼馴染の若ちゃんと俊（とし）くん。
小さい頃からずっと一緒にいて、
意識することなんてなかったのに…
あの、夏祭りの日、僕の気持ちは変化した…。

告白

部活が休みの日は、いつも若ちゃんと一緒に下校する。
若ちゃんのポニーテールの髪や、セーラー服の胸元のリボンや
スカートが風が吹くたびに揺れている。

若ちゃんは、胸が小さいことを除けばスタイルがいい。
腰も細いし、お尻は形がいいし、足はすらりと伸びている。
俺の自慢の彼女だ。

「若ちゃんと一緒に帰るの久しぶりだね」

「うん…っ！　俊くんが部活休みの日しか、一緒に帰れないもんね」

「ほんとは…もっと一緒に帰りたいんだけど…。ごめんね」

「どうして、俊くんが謝るの？
謝る必要なんかないよ～。
私は…部活頑張ってる俊くんが好きだし、
今日みたいに、たまに一緒に帰れる日があるだけで、充分幸せだよ」

幼馴染の若ちゃんと付き合い始めて、早　半年…。
子供の頃からずっと一緒にいて、
お互い、側にいるのが当たり前になってて…
意識することなんて…なかったのに……。

俺の気持ちが変化したのは半年前の夏祭りの日。

若ちゃんの浴衣姿を初めて見て…
恥じらう仕草や声や表情のひとつひとつに心臓が高鳴って、
ずっと…ずっと見ていたくて……

こんなに可愛い女の子、他の男に渡したくない…っ！
俺だけのものにしたい…っ！
俺だけを見て、笑いかけてほしい…。
俺のことだけを想ってほしい…。

夏祭りの帰り道……
遠くで花火の音が響いてる…
街灯が灯る路地で、初めて真顔で若ちゃんと向き合って…
手を握りしめながら、告白した。

半年経った今でも、あのとき握りしめた手の震えは、
はっきりと覚えてる。
俺の手も震えてたし、若ちゃんの細くて白い手も震えてた。

「私は、子供の頃からずっと俊くんのこと好きだったから…
あの日、俊くんから告白されたあと、
嬉しくて嬉しくて…
嬉しすぎて、部屋でひとりで泣いちゃったんだよ」

初デートのときに、若ちゃんから言われて…
俺は言葉に出来ないほど嬉しかった。

ーーー　続く　ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

告白（後書き）

学生さんの純愛を書きました。長編なので、しばらく続きます。
幼馴染二人の恋物語です。俊(とし)君と若ちゃんが主人公です。

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n4064i/

純愛小説

2010年10月11日12時44分発行